

岐阜社会基盤研究所 (きばんけん)

平成17年度 研究テーマの概要報告

平成18年2月9日

(社)岐阜県建設業協会

平成17年度 岐阜県建設業協会研究テーマ

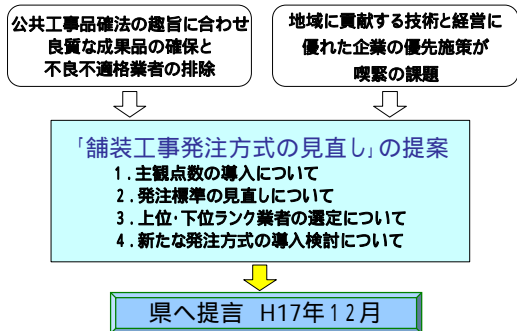
1. 岐阜県の実情にあったユニットプライス型積算方式の研究 (H16~)
2. 舗装工事の発注方式見直しについての研究 (H16~17)
3. 簡易土壌診断事業の構築のための研究 (H16~)
4. 中小河川のミニ水力発電利用の研究 (H17~)
5. 建設混合廃棄物分類・分散処理推進事業の研究 (H17)
6. パネル組立式床暖房材の路面使用のための研究 (H17)

研究成果の追跡調査の実施

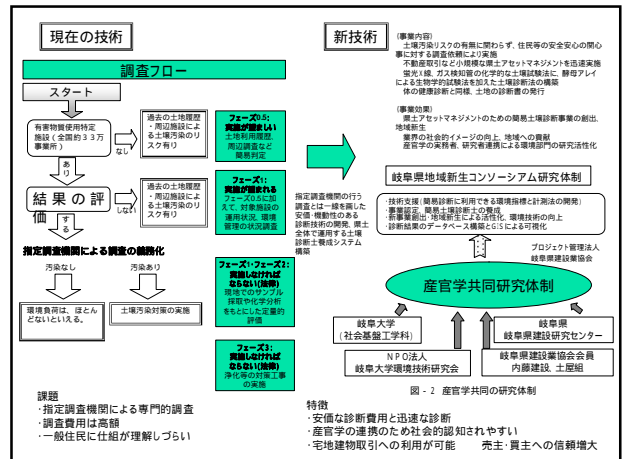
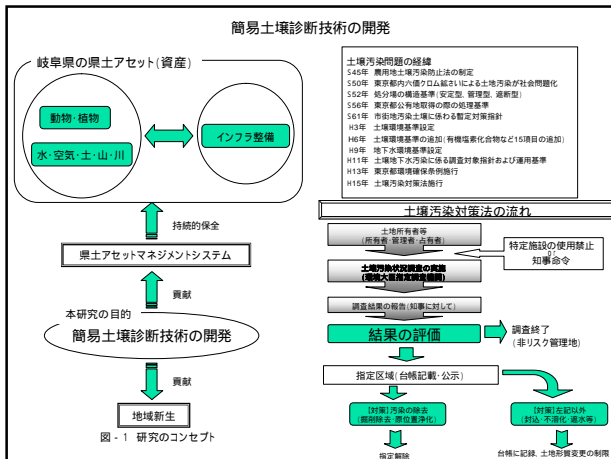
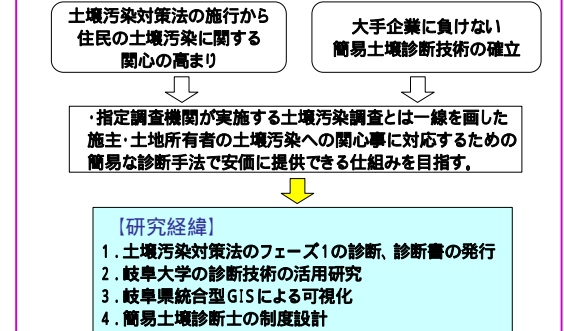
自然共生工法技術講習会の開催

- ・下呂建設業協会で開催された「沐沐ブロック」の腐食状況等調査結果の報告、破壊実験結果の報告等

1. 舗装工事発注方式の見直し研究(H17)



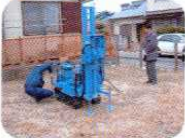
2. 簡易土壌診断事業の構築研究(H15)



土壌ガス・蛍光X線による土壌診断 (NPO法人岐阜大学環境技術研究会既存技)

簡易調査の内容

土壌試料採取



ボーリング機で、土壌試料を採取します。

土壌ガス測定



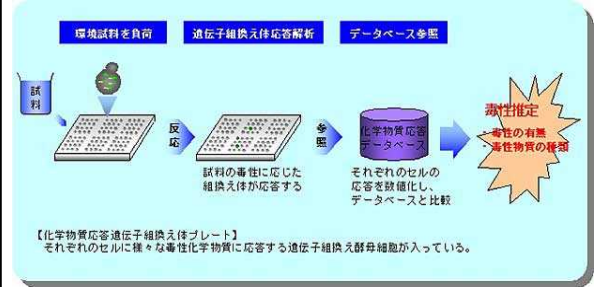
ボーリング孔内の土壌ガスを吸引し、揮発性有機化合物（VOC）の測定を行います。

重金属分析

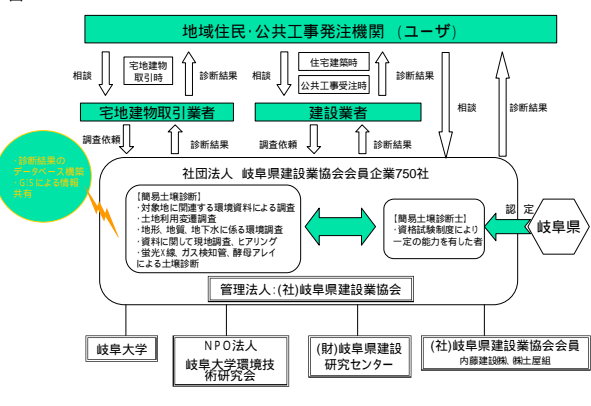


蛍光X線分析装置により、採取した土壌試料の重金属分析を行います。

酵母DNAアレイによる土壌診断 (岐阜大学シーズ)



[様式6] 事業化のスキーム図



3. 沐沐ブロック施工箇所の追跡調査・現地見学会の開催報告

【沐沐ブロックとは】
間伐材を使用した自然との調和に配慮した新しいタイプの土留用ブロック
(平成15年の研究テーマ)



【H16・17年度施工実績】
下呂建設事務所(5箇所196㎡)、下呂農山村整備事務所(3箇所131㎡)、岐阜農山村整備事務所(1箇所400㎡)、下呂市(1箇所11㎡)、
その他、益達リバス発注工事、国道のボランティアサポートの実施

追跡調査結果



施工後2年経過するが、腐食はほとんど見られない
また河川の護岸工事では植生に覆れていることが判明した。

腐食状況により、強度上、どの程度の期間使えるかを検証。
調査箇所は複数箇所とし、客観的な測定基準を設けて調査。
タニシの生息が確認でき、水辺のビオトープ創出工法の研究。

沐沐ブロックは、岐阜社会基盤研究所の研究テーマとして(社)下呂建設業協会が中心となり開発された製品・工法であります。
現在、下呂管内のみでの使用実績となっております。
間伐材の有効活用、県内建設業者の技術力向上を図るうえからも、基盤研で研究開発しました製品の積極的活用をお願いします。

ありがとうございました